

山田壽 じゆう フランス文學者。大正九年十一月二日東京上野櫻木町生れ、平成五年六月二十一日歿（一九二〇—一九三〇）。山田珠樹、森茉莉夫妻の長男に生れる。両親は昭和二年に離婚。成城高等學校高等科文科を卒業。昭和十九年東京帝國大學文學部佛蘭西文學科卒。二十一年以降、同志社大學、第一高等學校、東京大學教養学部（のうち文學部）に務める。四十一年パリ大學東洋語學校にて一年間日本語教授。五十六年東京大学退官後成城大學文藝学部ヨーロッパ文化學科教授、東大名誉教授。

譯書に、ラ・ヴァランド著『フローベール』（昭和二十二年十一月十日京都・人文書院「永遠の作家叢書」）等。遺文集『フランス文学万華鏡』（平成六年六月二十一日白水社）刊。

